



## 教育実習終了！ これからは…

8月26日からスタートした3週間の教育実習Ⅱが9月13日に終了しました。台風の接近・上陸で出鼻をくじかれましたが、その後、生徒の頑張りもあり、予定通りに終了することができました。

実習生の中には本校の卒業生も3名おり、中学時代を懐しみながらも、教壇に立つ凛とした姿が印象的でした。

「これからは…」と見出しに書きました。2学期制の本校では、10月10日に1学期が終了します。言うまでもなく、これからは現状を顧みて「まとめ」をしていく時期になります。

皆さんの「学び」は進んでいるでしょうか。特に3年生は、進路決定をし、確実に目標に向かってのスタートが切れているでしょうか。

また、すべての皆さんが所属する集団（学校・学年・学級）は居心地のよい環境にあり、日々成長できているでしょうか。

4月以降、皆さんはそれぞれの学級（学年）や宮崎大学教育学部附属中学校の一員として、自己成長に努めてきています。「学校」という集団で「学ぶ意義」を考えたとき、他者との関わりをいかに大切にするか、充実させるかということが求められます。そのときに考えてほしいことが3点あります。

まず、「自分」と「他者」との違いです。

すべての人が同じ考え方であったり、態度であったりすることはあり得ません。違いがあるからこそ学校で考えを深め、調整しながら成長していくことができるのです。

次に、積極的に関わる行動力です。

世の中を見渡すと、様々なタイプの人があります。（私のように）自らコミュニケーションをとるのがあまり得意ではない人見知りな人もいます。そのような人と関わってみて相手を知ろうとすると、新たな価値や自分の未知に出会うことができます。

最後に、相手のよさを認める気持ちです。

自分の考えにそぐわない人を避ける気持ちが生まれることがあるかもしれませんが、しかしながら、1つの言動や事象でその人と関わりを断つことはもったいないことです。私は初任から14年連続で学級担任をしました。その間受け持った約490名の生徒はそれぞれが個性的で、深く関わっていくと「なるほど」と納得させられるよさを備えていました。皆さんの仲間も必ずよさを備えています。そのことが理解できれば、必ず自己の成長につながります。

言うまでもありませんが「これからは…」のあとに来ることは何かについて、自分に問い答えを導き出すことも大切です。ほかの学校にはあまり設定されていない（本校の特色の一つと言える）「自己調整の時間」は、見通しをもつためには大切な時間だと考えています。今から皆さんに求められるものは「主体性」です。何を考え、どのように行動し、どのような将来を築いていきますか？ 楽しみにしています。

## 全国切符獲得！ 合唱部の頑張り

第79回九州合唱コンクール中学校部門が9月14日に鹿児島県鹿児島市の川商ホール（1990席）で開催され、九州各県から32校（混声9校、同声23校）が出場し、全国大会出場の切符「4枚」をかけて日頃の練習の成果を競い合いました。

私は、当日の朝に応援に行きたいという衝動に駆られ、混声部門9校の合唱を聞かせてもらいました。

本校は7番目の登場でしたので、開演直後はゆっくりと聞けたのですが、近づいてくるにつれ緊張感が高まり、「きっと、合唱をする部員の皆さんや指揮の福山先生、ピアノの柏田さんはたいへんなことになっているだろうな」と苦笑いしながら登場を待ちました。

いよいよ本番です。曲目は、

安水稔和の詩による「祈りのうた」から

Vocalise 風のうた



でした。

沖縄県代表55名（参加団体で最も多い人数）の直後ということもあり、声量で見栄えがするだろうか？という思いがありましたが、無伴奏の曲の入りから、繊細さやメリハリが感じられる歌声で、（自分の学校という思い入れがあるからかもしれませんが）涙があふれ出て止まりませんでした。

音楽のことは詳しくはわかりませんが、きっと他校に比べて難しい曲だったのではないかとも思いました。本番でいちばんいい演奏ができることは、様々な模索を続けてきた先の「必然」であり、部員、指導者、保護者、周囲の方々の協力があつたからだと思います。

「金賞 鹿児島市教育委員会賞」をいただき、全国大会出場が決定しました。おめでとうございます。

先日部の活動の下校時に、合唱部の生徒数名が「校長先生、遠いところまで応援に来ていただいてありがとうございます。」と言いに来てくれました。何も特別なことをしているわけでもないのに、感謝の言葉を表現できたり、些細な気遣いができたりすることは素敵だなと感じました。

第77回全日本合唱コンクール（全国大会 中学校の部）は、10月27日に、埼玉県さいたま市のソニックシティ大ホール（2505席）で開催されます。当日は、有料ではありますがライブ配信もあるとのことですので、家族や仲間でも本校を応援していただくとありがたいです。最後に、合唱部の意気込みを紹介します。

♪ 合唱部 第3学年 部長のことば ♪

合唱部では、「百花斉放」というヴィジョンを掲げて、日々練習を積み重ねてきました。私たちは、各自の個性に合わせて、新たなものを生み出していくために歌い、それぞれの個性を大切に練習を行ってきました。今年も全国の舞台上で歌う機会を得ることができ、これからもより成長していこうと思います。全国大会本番では、全員が楽しく、全力を出し切れるように頑張りたいと思います。